

ACCELQ 利用規約

この利用規約（以下「本規約」といいます。）は、株式会社テラスカイ（以下「当社」といいます。）が提供する「ACCELQ」（以下「本サービス」といいます。）の利用に関する条件を定めるものです。本規約は、本サービスを利用するすべての方に適用されます。本サービスをご利用になる前に、本規約の内容をよくお読みください。本規約に同意されない場合は、本サービスを利用することはできません。

お客様は、以下の行為によって本規約を承諾した場合、本規約の条件に同意したものとします。

本規約を参照した注文書等に署名もしくは記名捺印する。本規約は、本サービスを利用する全ての方に適用され、お客様は本規約の内容をよくお読みください。本規約に同意されない場合、本サービスを利用することはできません。

第1条（定義）

本規約において使用する以下の用語は、以下に定める意味を有するものとします。

- ① 「本規約」とは、当社とお客様との間で締結されるこの利用規約をいいます。
- ② 「本サービス」とは、当社が提供するサービスまたは関連する開発運用ツールの利用を意味し、注文書等に基づきお客様が注文し、当社がオンラインで提供するもので、注文書等または個別契約に記載されています。なお、「本サービス」には、コンテンツおよび当社が提供する以外のアプリケーションは含まれません。
- ③ 「当社」とは、株式会社テラスカイを意味します。
- ④ 「AcceIQ」とは、本サービスの基礎となる米国テキサス州法人である AcceIQ, Inc. を意味します。
- ⑤ 「Salesforce」とは、株式会社セールスフォース・ジャパン（名称変更後の同一法人を含みます。）を意味します。
- ⑥ 「お客様」とは、当社との間で本規約を締結した会社その他の法人、および当該会社その他の法人の関連会社（関連会社である間に限ります。）を意味します。
- ⑦ 「ユーザー」とは、①本規約に同意した法人またはその他団体の代表者、②お客様が本サービスの利用を許可し、本サービスの利用した者、および③お客様が（当社が別途認める場合は当社がお客様に代わって）ユーザーID とパスワードを付与した個人（認証を利用する本サービスの場合）。ユーザーに

は、お客様の従業員、コンサルタント、請負業者、代理人、およびお客様が取引を行う第三者を含みます。

- ⑧「注文書等」とは、本規約に基づく注文を行うための合意した文書（備考および補足を含む。）を意味し、お客様と当社との間で随時締結されるものをいい、その備考および補足を含みます。なお、お客様の関連会社が注文書等を締結した場合、当該関連会社は、お客様と共に本規約の条件に拘束されるものとします。
- ⑨「コンテンツ」とは、お客様またはユーザーが利用できる当社が提供するサンプルデータ、トレーニング資料、およびシステムドキュメント（主に文章、画像、動画、音声その他のデータを含みますが、これらに限りません。）を意味します。
- ⑩「お客様データ」とは、お客様またはユーザーが本サービスにアップロードまたは送信するコンテンツをいい、コンテンツおよび第三者アプリケーションは含まれません。
- ⑪「第三者アプリケーション」とは、当社が提供する本サービスと相互運用する、当社以外の第三者が提供するウェブベース、モバイル、オフライン、その他のソフトウェアアプリケーション機能を意味し、マーケットプレイス（Salesforce Labsを含みます。）に掲載されているもの、その他これに類する名称で提供されるものを含みます。
- ⑫「知的財産権」とは、特許権、実用新案権、商標権、意匠権、著作権その他の知的財産権（それらの権利を取得し、またはそれらの権利につき登録等を出願する権利を含む。）をいいます。
- ⑬「法令等」とは、法律、政令、省令、通達、規則、条例、裁判所の判決、決定、命令または強制力のある行政処分、ガイドラインその他の規制の総称をいいます。
- ⑭「関連会社」とは、直接的または間接的に対象事業体を支配する事業体、対象事業体によって支配される事業体、または対象事業体と共通の支配下にある事業体を意味します。この定義の目的上、「支配」とは、対象事業体の議決権の50%を超える直接的または間接的な所有または支配を意味します。
- ⑮「契約期間」とは、本規約は、発効日に開始し、本規約にしたがって付与された全ての契約期間が期限切れになるか、または終了するまで継続します。
- ⑯「個人情報」とは、個人に関する情報であって、個人情報の保護に関する法律第2条1項により定義されたものをいいます。

第2条（当社がお客様に提供する本サービスへのアクセス及び使用について）

1. 使用許諾

契約期間中、お客様は本規約を遵守することを条件として、お客様が加入する本サービスプランに準拠する当社独自のサービス及び該当するすべての展開済み関連サービスを、お客様の社内業務目的で限定してアクセスして使用する権利を有します。

2. 所有権表示

お客様は、本ソフトウェア、関連メディア、画面、およびその複製に表示される凡例、著作権、商標、商号、著作権表示、その他の識別情報を不明瞭にしたり、削除したりしないことに同意します。

3. 本サービスの制限

(1) お客様は、本規約で明示的に許可されているお客様の内部業務目的の促進以外の目的で、本サービスを使用する上で、以下に定める禁止事項を遵守するものとします。

- ① 本規約及びユーザーガイドを遵守すること
- ② レンタルまたはリーススペースで本サービスを使用する（または使用させる、許可する）こと
- ③ タイムシェアリングまたはサービスビューロー契約で本ソフトウェアを使用すること
- ④ 配布、販売、複製、コピー、修正、改変すること
- ⑤ 翻訳、逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリング、本ソフトウェアのソースコード、基礎となるアイデア、アルゴリズムの発見を試みること（相互運用性を得るために現地の適用法でそのような制限が許可されている場合を除く）
- ⑥ 事前の書面による同意なしに、本ソフトウェアの機能および/または仕様に関する評価またはレビューを第三者に公開または開示すること

(2) お客様は、いかなる方法においても、本サービスをプライベートブランド化したり、その他ブランド名を変更したりする権利を有しません。その上で以下の行為をしないことに同意するものとします。

- ① お客様の製品および他サービスを本サービスのマークと関連付けないこと
- ② お客様の自社のマークを組み合わせる実質的に単一の複合マークを作成しないこと
- ③ 本サービスのマークと紛らわしいほど類似した方法で製品名または商標を使用しないこと
- ④ 当社および ACCELQ 又はその他関係企業とのスポンサーシップ又は関係を虚偽に示唆しないこと

(3) お客様およびユーザーは、本規約の規定を遵守し、お客様が保有するアカウントに関連するすべての活動、及びお客様データについて責任を負っています。これに制限なく、お客様は、お客様データの保存及び送信に関する本サービスの使用

が、適用されるすべての法律及び規制、及び関係するプライバシーポリシー、契約、又はその他の義務に準拠していることを立証する責任をお客様が単独で負っています。

- (4) 当社または AccelQ は、お客様のアカウント又はお客様による本サービスの使用に関連する悪意のある操作が疑われる、又は検出された場合、当社の合理的な裁量により、お客様の本サービスへのアクセス及び使用を一時的に停止する権利を有しています。
- (5) 各当事者は、自己が本規約を有効に締結しており、また有効に締結する法的権限を有していることを表明します。なお、ACCELQ が当社の第三受益者として本サービスに関わる権利の一部を行使する権限を留保していることについて、各当事者は異議なく了承するものとします。

第3条 （知的財産権）

1. 本サービスの権原

本規約に基づいてお客様に付与される本サービスの使用权は、本サービス又はそれに関連する知的財産権に対する追加の権利を譲渡するものではありません。

また、本規約のいかなる条項も、当社および ACCELQ の知的財産権を減少させたり、消滅させたりするものではなく、本サービスの権原または所有権はお客様に移転されません。

2. 本サービスに組み込まれた第三者アプリケーション

お客様は、第三者アプリケーションが本サービスに組み込まれている、または本サービスと共に提供される場合があることを認めます。お客様は、そのような第三者アプリケーションを、本サービスと統合された一部としてのみ使用することができます。

3. 本サービスからの派生物

本規約に明示的に記載される本サービスへのアクセス及び使用の限定的な権利のみを条件として、本サービス及び本サービスに関連する、又は本サービスを提供するために使用されるすべてのハードウェア、ソフトウェア、及びその他のコンポーネントに対するすべての権利、所有権及び利益（関連するすべての知的財産権を含む）は、お客様に対して当社又はその他関係会社に留保され、排他的にも帰属します。

当社または ACCELQ は、本サービスを修正、強化、更新、または派生物を作成する独占的な権利を留保します。お客様は、いかなる方法においても、本サービスを修正、強化、または派生物を作成してはなりません。

4. フィードバック

当社または ACCELQ 及びその他関係会社は、お客様又はお客様に代わって行動するその他の第三者から当社が受け取るあらゆる提案、機能強化の要望、推奨事項、又はその他のフィードバックを実装、使用、変更、商業的に利用、若しくは本サービスに組

み込む、又はその他の方法で使用するための、全額支払済み、ロイヤリティフリー、全世界的、譲渡可能、サブライセンス可能（複数のレイヤーを通じて）、譲渡可能、取消不能、及び永続的なライセンスを有するものとします。

第4条 本サービスについて

1. 本サービスの提供

当社は、お客様による本サービスの利用に関し、本規約、注文書等に従い、お客様が本サービスおよびコンテンツを利用できるよう提供しますが、お客様は、当社に対し、該当する注文書に規定された料金（以下「利用料金」という。）を支払うものとします。当社は、該当する利用料金が期日通りに支払われていない期間中は、本サービスを提供する義務を負いません。

2. 当社の責任および例外

当社は、以下の点において、本サービスをお客様に提供する義務を負っています。

- (1) お客様が購入した本サービスに対して、当社所定の標準サポートを追加料金なしで提供すること、およびお客様が購入した場合はアップグレードされたサポートを提供すること
- (2) 当社はお客様から本サービスの使用に関する問い合わせ等を別途定める条件に従い、当社のサポートを提供すること
- (3) 当社は本サービスに対する商業上合理的な努力をするものとします。ただし、以下の各号について、当社が行った措置によって生じた損害について、一切の責任を負いません。
 - (1) 計画停止（当社は、本サービスに関わるハードウェア、ソフトウェア、通信機器その他関連する機器もしくはシステムの点検または保守作業を定期的に行い、その都度事前に電子的な通知を行うものとします）
 - (2) 本サービスおよび本コンテンツに関する以下の活用・定着化支援、スキルアップを目的としたライセンスサポートを提供すること
 - ① 仕様や機能に関する問い合わせの受付、回答の実施。
 - ② 課題整理、解決策の提案、運用のモニタリング等を実施。
 - ③ データの活用、運用の改善等の提案を実施。
- (4) 当社の合理的な支配またはコントロールを超える事由（天災、武力衝突、政府による行為、洪水、火災、地震、騒乱、テロ行為、ストライキその他の労働争議（当社、AccelQ、Salesforce の従業員が関与するものを除く。）、インターネットサービスプロバイダーの障害もしくは遅延、第三者アプリケーション、サービス拒否攻撃、パンデミックの発生、政府規制、通信もしくは公共事業の停止等を含みますが、これらに限定されません。）
- (5) 当社による本サービス提供に適用される法令に従い、本サービスを提供すること

(お客様による本サービスの特定の使用に関する法令遵守義務を免除するものではありません。)

- (6) 当社は、本サービスの一部を当社の関係会社（会社計算規則第2条第3項第25号）または当社と密接な関係を有する会社（以下総称して「委託先」といいます）に委託することができるものとします。委託をするに当たり、当社がお客様およびユーザに対して本規約で保証している義務および責任について委託先にも順守させるものとし、委託によって生じた責任は当社が連帯して負うものとします。
- (7) 当社は、当社の要員（役員または従業者および委託先の役員または従業員を含みます）について本規約に基づき本サービスの義務の履行および遵守につき責任を負うものとします。ただし、本規約に別段の定めがある場合には、この限りではありません。
- (8) 当社は、お客様へのサポートを継続的に改善および発展させるよう努めます。そのため、継続的な改善および発展の一環として、特定のサポート（例えば、当社が定める方法、手順等）は随時改訂されることがあります。かかる改訂がある場合、当社が定める方法および手段にて、当該改訂に関する通知を、必要な手順と併せて、お客様に通知します。
- (9) 当社は、以下のいずれかの事由に起因または関連する障害、中断、または不具合について、お客様に対して本サービスを提供する義務を負いません。
 - ① お客様が、当社から提供されたアップデートまたはアップグレードを、合理的な期間内に適用しなかったこと
 - ② 当社の書面による指示または同意なく、お客様または第三者が本サービスに変更、改変、修正、または機能強化を加えたこと
 - ③ お客様または第三者の本サービス、ソフトウェア、または機器について、本サービスの不適切な使用、乱用、破損、または当社がサポートしていない機器等との併用
 - ④ 本サービスに対して不正確なデータ、または指定された形式に準拠しないデータの入力
 - ⑤ 当社が提供していないソフトウェア、機器、他サービスを使用すること
 - ⑥ 本規約またはドキュメンテーションに準拠しない方法での本ソフトウェアの使用
- (10) お客様から報告された障害が、当社またはACCELQの調査により前項に定める除外事由に起因するものであると判明し、お客様がその調査結果に同意した場合、両当事者は、当該調査に要した時間および費用について、書面による合意のうえ、お客様が負担するものとします。

3. 当社の権利留保

(1) 当社は以下の点について、お客様に対して提供する義務を負っていません。ただし、当社が本サービスに関する技術サポートをお客様に提供するという前項の義務を免除することを意味するものではありません。

- ① 当社は、本サービスのアップデートを開発およびリリースする義務
- ② お客様のために特定の要件を満たすために本サービスをカスタマイズする義務

(2) お客様は、本サービスの技術サポートを提供する唯一の権利を当社および ACCELQ が留保することを認め、同意するものとします。

4. お客様の責務

(1) お客様は、本サービスの利用にあたり、以下の各号に定める義務を負うものとします。

- ① 本規約、注文書等を遵守すること
- ② お客様データの正確性、品質および適法性、お客様がお客様データを取得した手段、ならびにお客様による本サービスにおけるお客様データの使用および第三者アプリケーションと本サービスまたはコンテンツとの相互運用につき責任を負うこと
- ③ 本サービスおよびコンテンツへの不正アクセス、開示または使用を防止するために商業上合理的な努力を払い、かかる不正アクセス、開示または使用が発生した場合は速やかに当社に通知すること
- ④ 本規約、別途定める契約、注文書等、ならびに適用される法令に従い、本サービスおよびコンテンツを使用すること
- ⑤ お客様が本サービスまたはコンテンツと共に使用する第三者アプリケーションの規約を遵守すること
- ⑥ 法令および政府規制に従ってのみ利用すること

(2) お客様またはユーザーが前項の定め違反した場合、または当社が、本サービスのセキュリティ、完全性もしくは可用性を脅かす、もしくは当社の事業もしくは評判に損害を与える可能性があるとして合理的に判断した場合、当社は、本サービスの全部または一部の提供を直ちに停止することができるものとします。

(3) 当社は、かかる停止を行う前に、商業的に合理的な範囲で、お客様に通知し、かかる違反を是正する機会を提供するよう努めるものとします。ただし、かかる違反が本サービスのセキュリティ、完全性もしくは可用性を脅かす等、緊急を要する場合は、お客様に事前通知することなく、本サービスの全部または一部の提供を直ちに停止することができる場合があるものとします。

3. 本サービス使用上の制約について

お客様は、本サービスの利用にあたり、以下の各号に定める行為をしてはならないものとします。ただし、法令の許可または、当社から注文書等において明示的に許可されている場合は、この限りではないものとする。

- ① お客様またはお客様配下のユーザー以外の第三者（お客様の子会社および関連会社を含む。）に対し、本サービスまたはコンテンツを開示し、利用可能にして、またはかかる第三者の利益のために使用させること
 - ② 本サービスまたはコンテンツを、販売、再販、ライセンス付与、サブライセンス付与、頒布、提供、レンタル、リースし、またはサービスビューローもしくはアウトソーシングサービスの一環として利用させること
 - ③ 本サービスまたは第三者アプリケーションを使用して、当社または他者の権利を侵害する情報、名誉を毀損する情報その他違法な情報、または第三者のプライバシー権を侵害する情報を保存または送信すること
 - ④ 本サービスまたは第三者アプリケーションを使用して、悪意のあるコードを保存または送信すること
 - ⑤ 本サービスまたは本サービスに含まれる第三者のデータの完全性もしくはパフォーマンスを妨害し、または中断すること
 - ⑥ 本サービスもしくはコンテンツ、またはそれらに関連するシステムもしくはネットワークに対し、不正なアクセスを試みること
 - ⑦ 本サービスの使用制限を回避するような方法で、本サービスまたはコンテンツへの直接的または間接的なアクセスまたは使用を許可すること
 - ⑧ 当社の知的財産にアクセスし、開示し、または使用するため、本サービスを開示し、または使用すること
 - ⑨ 本サービスもしくはその一部、機能もしくはユーザーインターフェースを変更し、複製し、またはそれらに基づき派生物を作成すること
 - ⑩ コンテンツを複製すること
 - ⑪ お客様自身のイントラネット上その他において、お客様自身の内部業務目的のため、本サービスまたはコンテンツの任意の部分をフレーム化し、またはミラーリングすること
 - ⑫ 本サービスまたはコンテンツを複製、逆アセンブル、リバースエンジニアリング、または逆コンパイルすること。
 - ⑬ 以下のいずれかの目的で本サービスにアクセスし、または本サービスを使用すること。
 - (a) 競合する製品またはサービスを開発するため
 - (b) 本サービスと類似するアイデア、特徴、機能またはグラフィックを利用して製品またはサービスを開発するため
 - (c) 本サービスのアイデア、特徴、機能またはグラフィックを複製するため
 - (d) 本サービスが当社の知的財産権の範囲に含まれるか否かを確認するため
- (4) 本サービス使用上の禁止について
- お客様は、本サービスの利用にあたり、自らまたはそのユーザーを含む第三者をし

て、以下の各号に定める行為を行わせてはならないものとし、以下の行為に該当する場合は、本規約への重大な違反とみなされる場合があります。

- ① 本サービスを使用して以下のいずれかのコンテンツを表示、保存、処理または送信すること。
- ② 第三者の知的財産権または所有権を侵害し、または不正に利用するコンテンツ。
- ① 憎悪を煽るもしくは暴力的なコンテンツ、および／または特定の個人もしくは集団に対する差別を助長するコンテンツ。
- ② わいせつなコンテンツ、著しく下品なコンテンツ、その他公序良俗に反するコンテンツ。
- ③ 不正なハッキング、クラッキングまたはフィッシングを助長するコンテンツ。
- ④ 違法な薬物または道具に関連するコンテンツ。
- ⑤ 悪意のあるコンテンツまたは違法なソフトウェア。
- ⑥ 悪意のあるコード、その他有害もしくは悪意のあるファイルまたはプログラム。
- ⑦ 刑事法を含む適用法令、またはパブリシティ権もしくはプライバシー権を含む第三者の権利を侵害する、助長する、もしくは侵害する可能性のある行為を推奨するコンテンツ。
- ⑧ 以下のいずれかの行為を行うこと。
 - (a) ウイルス、ワーム、欠陥、トロイの木馬、破損したファイル、デマその他破壊的もしくは欺瞞的な性質を有するアイテムを意図的に頒布すること
 - (b) 他者の知的財産その他の専有情報を、当該権利者またはライセンサーの許可なく違法に送信すること
 - (c) 違法行為を促進、助長または推奨する行為
 - (d) 他のユーザーによる本サービスの利用を妨害する行為
- ⑨ 本サービス、その他のサービスもしくはウェブサイト、当該サービスもしくはウェブサイトの使用もしくはアクセスに関する条件に違反する方法でアクセスし（本サービスで提供されるインターフェースを通じたアクセスを含みます。）、開示し、または使用すること
- ⑩ オープンプロキシ化、その他の形式のインターネットプロキシサービスを運営し、ユーザーまたは第三者が提供するインターネットホストにリクエストを転送できるようにすること
- ⑪ 当社の書面による事前の同意を得ることなく、本サービスに対し、重大な負荷テストまたはセキュリティテストを実施すること
- ⑫ 本サービスに含まれる、または本サービス上の著作権、商標その他の所有権に関する表示を削除すること

- ⑬ 本サービスの管理表示の一部であるウェブページの一部を再フォーマットし、またはフレーム化すること
- ⑭ 当社を誹謗中傷するような方法、または当社の事業もしくは評判を害するような方法で本サービスを利用すること

第5条 料金および支払い

1. 料金

本サービスの利用料金は、注文書に定めるとおりとします。お客様が本サービス期間中にサービスプランをアップグレードするか、又は使用権限を持つユーザー数を増やすことを選択した場合、関連する増分の利用料金は、利用開始日から各月の基準日に始まる月単位で決まります。月間の途中で加入した場合には、その月の全期間及び残りの契約期間について月額が発生し、お客様のアカウントに請求されます。

別途記載がない限り、当社の料金には、地方自治体又は国の税金（総称して「税金」という。）は含まれませんが、お客様には、地方自治体又は国に対して税金を支払う責任があります。なお、法的義務があると判断した場合、当社がお客様に税金を請求することがあり、その場合、お客様には請求された税金を支払うものとします。

なお、本サービスプランを契約期間中にダウングレードすることはできません。また料金の払い戻し又は返金もしません。

2. 請求

お客様は、当社の請求書発行日から当社が指定した期日に支払わなければならない。かつお客様は当社に完全かつ正確な請求先および連絡先情報を提供する責任を負っています。

3. 支払

別途定めがない限り、本サービス開始前までに当社指定の金融機関の口座へ振込む方法によって支払うものとします。振込手数料は、お客様の負担とし、支払期日が金融機関の休業日に該当する場合、前営業日を支払期日とします。

注文書に基づき請求された利用料金を、当社が支払期日までに受領できなかった場合、当社の裁量により、お客様に以下の事項を求めます。

- (a) 当該請求は、支払期日から支払日まで、月間未払残高の月 1.5%の利率又は法律で認められる上限利率のいずれか低い利率で遅延利息が付されることがあります。
- (b) 当社は、本条で定める支払条件よりも短い支払期限を、注文書の追加条件とすることができるものとします。

第6条 責任の制限

1. 責任の上限

本規約に異なる規定がある場合であっても、本規約又は本サービスの契約期間中、使

用、採用に関連して当社がお客様や第三者に対して負う総合的な責任は、いかなる場合も、責任の原因となった最初の事象又は出来事が発生する前の12ヶ月間（12ヶ月未満の場合は、将来相当分を推定）に、お客様が支払った利用料金を超えないものとします。ただし、法律で黙示の保証の排除や付随的損害、結果的損害に対する責任制限が認められない場合、例えば当社に故意又は重過失がある場合は、この限りではなく、法律上認められる上限まで制限されます。

2. 間接損害等の除外

いかなる状況下でも、契約、不法行為、過失その他の法的理論に基づき、本規約の当事者、関連会社、役員、取締役、従業員、エンドユーザー、サービスプロバイダー、サプライヤー、ライセンサーは、他方当事者や第三者に対して、逸失利益、売上や事業の損失、データの損失、事業中断、信用喪失、又は間接的、偶発的、特別、懲罰的、結果的な損失や損害について、責任を負わないものとします。これは、ACCELQ、本サービス、コンサルティングサービスに関連する第三者に対しても同様であり、損害の可能性を知らされていたか、予見できたかにかかわらず、責任を負いません。ただし、法律で黙示の保証の排除や付随的損害、結果的損害に対する責任制限が認められない場合、例えば当社に故意又は重過失がある場合は、この限りではなく、法律上認められる上限まで制限されます。

3. 特定目的の不履行

本条に定める限定的な救済措置が、お客様の特定目的な目的を達しなかったと判断された場合であっても、本規約に基づくリスクの配分と、利用料金を考慮した潜在的な責任の制限であることを認め、これに同意します。注文書や追加条件により当社が本規約に規定されている以上の責任を負う場合、利用料金の割り増しの可能性、お客様の本サービスへのアクセスや使用に影響を与える可能性があります。

4. 期間制限

いかなる訴訟または請求も、請求の原因となった事象の発見から12ヶ月以内に提起されなければなりません。

5. 表明保証及び免責

(1) 当社は、お客様に対し、本サービスの契約期間中は以下の事項を保証します。

- (a) 当社が本規約を有効に締結し、そのための法的権限を有していること
- (b) 本規約が、お客様データのセキュリティ、機密性、及び整合性を守るための適切な管理、物理的、技術的安全対策を定めていること（ただし、お客様及びお客様のユーザーが悪意コードを含むお客様データを本サービスにアップロードし、後に悪意コードを含むお客様データをダウンロードした場合を除く。）
- (c) 本サービス及び当社独自のサービス（ユーザーガイド含む）がお客様の注文内容通りに実質的に機能して提供されること。

上記の保証に当社が反する場合、お客様の唯一の救済手段は、本規約に基づき 60 日間の猶予のある書面によるものとなります。

- (2) 本サービス（すべてのサーバー及びネットワークコンポーネントを含む）は、法律で認められる最大限の範囲で、「現状有姿」及び「利用可能な範囲で」提供され、この点について、当社はお客様に明示的又は黙示的な保証を一切行いません。これには、商品性、所有権、特定目的への適合性、非侵害の保証が含まれますが、これに限定されません。お客様は、本サービスが中断なく、タイムリーに、安全に、エラーなく提供されること、又はウイルスやその他の有害なコンポーネントが含まれていないことの保証はないこと、また、当社から又は本サービスを通じて得られる情報やアドバイスによって、本規約に明示的に記載されていない保証が生じることはないことに同意するものとします。
- (3) 当社は、お客様が契約に違反したと合理的に判断した場合、本サービスやアカウントの変更、停止、終了、及びお客様データの削除、無効化、破棄することがあります。
- (4) 当社は、本サービスへのアクセスや使用の権利の変更、停止、中止に関して、お客様や第三者に対して責任を負いません。お客様による詐欺、乱用、又は違法行為の疑いがある場合は、当社の独自の裁量により法執行機関に通報する場合があります。

第7条 補償

1. 当社による補償

- (1) 当社は、本規約に基づく本サービスの使用によって第三者が提起する、当該サービスが第三者の有効な特許、著作権、商標、又は営業機密を侵害又は不正利用していると主張する第三者からお客様に対して提起されたあらゆる請求（以下、総称して「IP 請求」という。）について、お客様を補償し、免責するものとします。当社は、自己の費用をもって、そのような IP 請求を防御し、それに関連して最終的にお客様に対して認められた損害賠償を支払います。
- (2) 当社は、当社の費用負担で、かかる IP 請求を防御し、これに関連してお客様に対して最終的に裁定された損害賠償（かかる防御のために当社が雇用した弁護士の合理的な報酬及び経費を含む）を支払うものとします。ただし、以下の条件をすべて遵守することを前提とします。
 - (a) お客様がかかる IP 請求の脅威又は通知を速やかに当社に通知すること
 - (b) 当社が、防御活動する弁護士を選定し、かかる IP 請求を防御及び/又は和解する唯一かつ排他的な管理権及び権限を有すること
 - (c) お客様がこれに関連して当社に全面的に協力すること

2. 侵害時の救済策

お客様又はエンドユーザーによる本サービスの使用が、かかる IP 請求の対象となった場合、又は当社の法的な見解に基づき IP 請求の対象になる可能性がある場合に、当社は、当社の裁量及び費用負担で以下の措置を行います。

- (a) 本サービスが継続できるように IP 請求の対象となっている権利を取得又は使用許諾を得るようにする。
- (b) IP 請求の対象となっている権利を侵害しないように本サービスを改変又は変更をする。

上記(a)又は(b)の措置について、商業上合理的又は継続的な本サービス提供が困難と当社が判断した場合、お客様との契約を終了し、かかるサービスのお客様の契約期間の未使用部分に対して当社に以前支払われた利用料金を比例配分してお客様に返金するものとします。

3. 補償の除外

本条に基づく補償について、以下の事由に該当する IP 請求だった場合、本条の対象外とします。

- (i) 当社および ACCELQ 以外の製品、データ、またはビジネスプロセスとの組み合わせによる場合
- (ii) IP 請求の原因が、当社以外の製品、お客様によって提供された設計、データ、指図・指示又は仕様に基づいていた場合
- (iii) 当社及びその他関係会社以外の者による本サービスの変更によって全部又は一部引き起こされていた場合（当社が、本条に基づく責任も義務も負わない場合も含む。）
- (iv) 本サービス自体では IP 請求となった権利侵害に当たらないが、他のハードウェア又はソフトウェアと本サービスとの組み合わせ、操作、又は使用によって権利侵害が生じる場合
- (v) 侵害を回避できたはずの新しいバージョンが提供されていたにもかかわらず、サポート対象外の古いバージョンを継続して利用したこと
- (vi) お客様が提供した資料、設計、仕様、または指示に当社が従ったこと
- (vii) IP 請求により利用を中止するよう当社が通知した後も、お客様が利用を継続したこと

4. お客様による補償

お客様は、お客様による本規約違反による本サービスの使用、又は本規約に基づきお客様が明示的に責任を負うことに同意した事項に起因又は関連して第三者が当社及びその他関係会社に対して提起した請求に対して、当社及びその他関係会社への補償を行い、お客様からの求償についても免責するものとします。ただし、以下の条件をすべて遵守することを前提とします。

- (a) 当社は、かかる請求又は通知をお客様に対して速やかに通知していること

(b) お客様は、被告側弁護士を選任し、かかる請求を防御又は和解する唯一かつ排他的な管理権及び権限を有すること（ただし、お客様は、当社の事前の書面による同意なしに、当社による責任又は責任の承認につながる請求を和解又は妥協しないものとする）。

(c) 当社が、お客様に全面的に協力していること。

5. 唯一の救済

本条は、本条に定める種類の請求に関して、両当事者が負う全ての責任および、相手方に対する唯一の救済措置を定めるものです。そのため、お客様による本サービスへのアクセス又は本サービスの使用を理由として提起された IP 請求に関するお客様の唯一の救済手段となり、お客様が当社に対して持つ可能性のある請求や損害賠償は、当社に対してのみ強制執行可能であり、他の団体やその役職員、代表者、エンドユーザーに対しては強制執行できません。

第8条 機密保持

1. 本サービスの機密性

本規約の明示的な許可を条件として、各当事者は、各自の機密情報を保護するのと同じ方法で、ただし合理的な注意を下回らない注意を払って、不正使用、アクセス又は開示から互いの機密情報を保護するものとします。本規約に従って明示的に許可されている場合を除き、各当事者は、本規約に基づくそれぞれの権利を行使し、それぞれの義務を履行するためにのみ、互いの機密情報を使用することができます。

- (a) 当該目的のために機密情報を知る必要があり、かつ機密情報の機密を保持し不正使用しない義務を負う人員にのみ
- (b) 行政機関又は管轄裁判所の命令等に従うために必要な場合
- (c) 金融商品取引所の規則その他公的機関から命令等に従うために正当な理由がある場合
- (d) 適用法又は規制に従うために合理的に必要な場合に、機密情報を開示するものとします。

2. 機密情報の取扱い

1. 当社は、本規約書に記載されているとおり、お客様データのセキュリティ、機密性、完全性を保護するために、ISO/IEC27001 に基づき合理的な管理上、物理的、技術的な保護手段を維持するものとします。そのため当社は本条の義務に従いつつ、以下の保護手段を実施し、お客様データの保護を行います。

- (a) 本サービスを提供するため、及び本サービス、サポート、又は技術的な問題に対処又は防止する

- (b) 行政機関又は管轄裁判所の命令等に従うために必要な場合、又は金融商品取引所の規則その他公的機関から命令等に従うために正当な理由がある場合に従うことが義務付けられている場合
 - (c) 個人情報保護法に基づき従う場合
 - (d) お客様が書面で明示的に許可している場合を除き、人員によるお客様データへのアクセス、使用、変更、開示を防止するための措置
2. 前項の規定は、お客様データの機密性とセキュリティに対処することを目的とする両当事者間のあらゆる機密保持契約に優先し、かかる契約はお客様データに関してそれ以上の効力を持たないものとします。
3. 当社は、本サービスの提供に関連して得た個人情報を、当社の個人情報保護方針に従った当社プライバシーポリシー
(<https://www.terrasky.co.jp/policy/terrasky.php>) に従って取扱います。お客様及びお客様のユーザーは、当社がこのプライバシーポリシーに従って個人情報を取り扱うことに同意するものとします。
4. お客様は、お客様のお客様データが ACCELQ ならびに salesforce プラットフォームによってホストされ、保存されることを確認し、同意するものとします。当社はお客様のお客様データにアクセスできません。そのため、当社はお客様のデータを修正又は開示することもできません。
5. お客様は、当社及びその他関係会社がお客様への本サービス提供を支援するために、ACCELQ、Salesforce 及びテラスカイのグループ会社などのサービスプロバイダー（以下「salesforce アプリケーション・プロバイダー」という。）がお客様のアカウントにアクセスし、本サービス提供に必要な範囲でお客様データを使用、変更、複製、配布、表示、開示する権利を有することに同意します。これには、お客様のサポート要請への対応が含まれますが、これに限定されません
6. Salesforce アプリケーション・プロバイダーは、以下の条件を遵守し、サービス提供に必要な範囲でのみ、お客様のアカウント及びお客様データにアクセスします。
- (a) 商業的に合理的で、ISO/IEC27001 で求められる水準に準拠した守秘義務を負うこと
 - (b) 個人情報保護法に基づき事業者が法的に負っている個人データに適用されるデータ転送制限を遵守すること
7. お客様は、お客様の関係者による本条への違反（そのおそれを含む）、または機密情報の不正使用、漏洩、紛失等を発見した場合、直ちに当社に通知し、当社および ACCELQ が差止請求等の適切な救済措置を講じるために行う合理的な取り組みに、お客様の費用負担において協力するものとします。

8. お客様は、本規約の違反が、金銭賠償では補償し得ない回復不能な損害を当社および ACCELQ に与える可能性があることを認めます。したがって、当社および ACCELQ は、かかる違反があった場合、通常の損害賠償請求権に加え、差止請求その他衡平法上の救済を求める権利を有するものとします。

3. 機密情報の返還・破棄

本規約が終了した場合、または当社から要請があった場合、お客様は、当社の選択に従い、全ての機密情報およびその複製物を速やかに返還または破棄し、当社の要請に応じて、その旨を証明する書面を提出しなければなりません。

第9条 契約の終了又は解約について

1. 契約期間および更新

- (1) 本規約は発効日に開始し、契約期間の満了をもって、別段の手続きを要することなく自動的に終了します。各当事者は、本規約に基づき、契約期間の終了日の 90 日前までに終了する旨を通知することで、現在の契約期間の終了時にアカウント及び本サービスの利用を終了することができます。当該通知がされない場合、本サービス（展開されているすべての関連サービスを含む）は、現在の契約期間と同等の期間で自動更新されます。
- (2) 注文書や追加条件に別途定めがない限り、後続の契約期間に適用される料金は、その期間の開始時にお客様が加入又は展開したサービスプラン及び展開されている関連サービスに対する当社の標準利用料金となります。なお、当社が契約更新の条件として後続の契約期間に適用される料金が、最大 7%または米国の消費者物価指数（CPI）のいずれか高い方を上限として増額される場合があります。
- (3) お客様が契約期間の終了前に本サービスを解約又はアカウントをキャンセルする場合、又はお客様が本規約に違反しているものとして当社の裁量に基づく解約又はキャンセルを行った場合、お客様は、当社に対して負っているその他の金額に加えて、当該契約期間の残りに関連する未払いの利用料金を支払う必要があります。

2. 契約解除

- (1) 当社又はお客様（以下、「当事者」又は「相手方当事者」という。）は以下の事由が生じた場合に契約を解除することができる。
 - (a) 重大な違反について相手方当事者に 60 日前に書面で通知し、当該違反が当該期間の満了時に是正されていない場合
 - (b) 相手方当事者が破産申立て又は支払不能、破産管財人による管理、清算若しくは債権者利益のための譲渡に関連するその他の手続きの対象となった

場合

- (c) 当事者の責めによらずに、本サービスが終了する又は終了する見込みの場合

上記条項に基づき相手方当事者によって解除された場合、当事者は、該当するすべての注文書及び追加条件に基づき、契約期間の残存期間をカバーする未払い料金を支払うものとします。ただし、当該解除によって、解除の発効日前の期間について相手方当事者に支払うべき料金の支払義務が免除されることはありません。

- (2) 法律で禁止されていない限り、当社は、前項各号のいずれかの措置を講じる際にお客様に通知するため、商業的に合理的な努力を払ってお客様に書面又は電子メールで直接連絡するものとします。
- (3) 当社の重大な契約違反により、お客様が本サービスを解約又はアカウントをキャンセルする場合、料金の支払い義務は免除されます。ただし、違反の事前通知と違反の是正のための 60 日以上の猶予期間を設ける必要があります。

3. 是正不能な違反および競合

お客様よる第 2 条、第 3 条、または第 8 条の重大な違反は、是正不能な違反とみなし、当社は即時に本規約を解除できるものとします。また、お客様が当社および ACCELQ の競合他社（当社または ACCELQ の合理的な判断による）に買収された、または競合他社と関係する事業体となった場合、当社は書面による通知をもって直ちに本規約を解除することができます。

4. 終了時の義務

- (1) 当社はお客様のお客様データにアクセスすることはできないため、契約期間終了後に、お客様のお客様データを維持又は提供する義務を当社及びその他関係会社は負いません。そのため、お客様自身の責任をもって、お客様が選択する形式でお客様データをダウンロードしてください。
- (2) 当社はお客様データを維持又は提供する義務を負わず、法律で禁止されていない限り、当社のシステム内又は当社が所有又は管理するその他の方法でお客様データのコピーをすべて削除又は破棄する権利を有します。

5. 存続条項

本規約が終了または満了した後も、第 3 条（知的財産権）、第 5 条（料金および支払い）、第 6 条（責任の制限）、第 8 条（機密保持）、および第 10 条（雑則）の各規定は有効に存続するものとします。

第 10 条 雑則

1. 独立性

各当事者は、自己が本規約を有効に締結しており、また有効に締結する法的権限を有していることを表明します。なお、ACCELQ が当社の第三受益者として本サービスに関わる権利の一部を行使する権限を留保していることについて、各当事者は異議なく了承するものとします。

2. 第三者のプログラム

お客様は、本サービスに第三者のソフトウェア（オープンソースソフトウェアを含む。以下「第三者ソフトウェア」といいます。）が含まれる場合があることを認めます。第三者ソフトウェアには、当該第三者の定めるライセンス条件（以下「第三者通知」といいます。）が適用される場合があります。第三者通知と本規約の条件が矛盾する場合、当該第三者ソフトウェアに関しては、第三者通知が優先します。第三者ソフトウェアは、別段の定めがない限り「現状有姿」で提供され、商品性、特定目的への適合性、権原、非侵害性を含む一切の保証を伴いません。いかなる場合も、ACCELQ または著作権者は、第三者ソフトウェアの使用に起因するいかなる損害についても責任を負いません。

3. 電子的通知

当社および ACCELQ がウェブサイト等を通じて提供するアップデート、バグ修正、またはその他のサービスにも本規約が適用され、クリックラップ契約等が適用されることはありません。

4. 商標および広報

いずれの当事者も、相手方の事前の書面による同意なく、相手方の名称または商標を使用し、またはプレスリリース、広告宣伝、その他一切の広報活動において相手方に言及してはなりません。

5. 除外データ

お客様は、本サービスおよび保守サービスが、米国の国際武器取引規則（ITAR）で規制されるデータ、その他武器・防衛サービスに関連する技術データ（以下、総称して「除外データ」といいます。）を処理または保存するようには設計されていないことを認めます。お客様は、当社および ACCELQ に提供するデータ（または当社および ACCELQ がアクセスするデータ）に除外データが含まれていないことを確認する単独の責任を負います。

6. 第三者受益者

本規約は、両当事者およびその承継人を除き、いかなる第三者のための権利も創設するものではありません。

7. 不可抗力

いずれの当事者も、天災地変、火災、洪水、地震、テロ行為、戦争、内乱、政府の措置、またはその他自己の合理的な支配を超える事由（以下「不可抗力」といいます。）により本規約上の義務の履行が遅延または不能となった場合、当該遅延または

不履行について責任を負わないものとします。

8. 独立当事者

当社及びお客様はそれぞれ独立した契約者です。本規約は、当事者間に組合、フランチャイズ、合弁事業、代理、信託 又は雇用の関係を創設するものではありません。各当事者は、自己の従業者に弁済の義務を負い、すべての報酬 及び雇用に関連した税金の支払いについて全責任を負うものとします。

9. 譲渡

当社は、お客様の同意なく、お客様との契約を ACCELQ が指定又は承認する後継者や譲受人に譲渡することができます。これは、当社又は当社グループの合併、支配権の変更、又は当社資産の全体又は実質的な部分の売却に関連しても同様です。ただし、後継者や譲受人は、本規約に基づくお客様との本サービスを履行する義務を承継することを前提とするものとします。このため、本規約は各当事者及びそれぞれの後継者や譲受人に対して、同様な拘束力を持ちます。なお、お客様が当該譲渡自体に反対する場合には、譲渡当事者である当社に対して、本サービスを解約する旨を譲渡日前までに書面通知しなければなりません。

10. 準拠法および専属的合意管轄

- (1) 本サービスは、日本国内において当社が履行義務を負うため、法の選択又は抵触に関する原則、国際物品売買に関する国連条約、又は統一コンピュータ情報取引法に関わりなく、日本法を準拠とします。
- (2) 本規約に関する紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。なお、調停を行う場合についても同様とします。

11. 修正および権利放棄

- (1) 本規約は、注文書及び補足条件（備考欄を含む）と共に、お客様と当社間の完全な合意を形成し、本規約の主題に関して以前に締結されたすべての契約に優先します。従って、本規約は、お客様又はお客様が代表する事業体が提供する注文書やその他の注文書類の条件に取って代わり（これらの条件は無効とされます）、本規約に明示的に記載されている場合を除き、本規約の主題又は名称に関して他の契約、表明、保証、約束は各当事者を拘束するものではありません。
- (2) 前項にもかかわらず、本規約に詳述されている、又は当社が本サービスの一部として、又は本サービスとは別に提供する特定の機能、機能性、又は本サービスには追加条件が適用されることがあります（総称して「追加条件」という。）。その場合、当社はこれらの機能、機能性、又は本サービスを有効にする前に、追加条件をお客様に通知します。お客様のアカウントでこれらが有効になることは、追加条件の承諾とみなされます。
- (3) お客様又はお客様のアカウントの管理者として承認されたユーザーが機能、機能性、又は本サービスを有効化すると、かかる追加条件はすべて本規約に組み込ま

れたものとみなされます。本規約と追加条件の間に矛盾がある場合、追加条件が優先されます。

- (4) 当社は、本規約を以下の各号のいずれかに該当する場合、本規約を変更することができるものとします。
- (a) 本規約の変更が、お客様又はお客様のユーザーの一般の利益に適合するとき
 - (b) 本規約の変更が、契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更にかかる事情に照らして合理的なものであるとき

上記 (a) 又は (b) について、当社は、変更後の本規約の効力発生日前の相当な期間前までに、本規約を変更する旨及び変更後の本規約の内容とその効力発生日を、当社が適切と判断する方法（当社ウェブサイト・本サービス内への掲示又はお客様に電子メールを送信する方法等）により通知します。本規約の変更に同意しないお客様は、当社が定める変更の効力発生日の前日までに、当社に異議のある旨を通知をするものとし、効力発生日までに当社に何ら通知をしないとき、本サービスの利用を継続した場合には、当該変更に同意したものとみなします。

- (5) 当社は、本条に基づいた本規約の変更によりお客様又はお客様のユーザーに損害が生じたとしても、一切の責任を負いません。
- (6) 各当事者が、本規約に基づくいずれかの権利を行使せず、又は行使が遅滞した場合でも、当該権利を放棄したものとはみなされません。

1 2. 分離可能性

本規約のいずれかの条項又はその一部が、法令等により無効又は執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定又は部分は、継続して完全に効力を有するものとし、当社とお客様又はお客様のユーザーは、当該無効若しくは執行不能の条項又は部分を適法とし、執行力をもたせるために必要な範囲で修正し、当該無効若しくは執行不能な条項又は部分の趣旨並びに法律的及び経済的に同等の効果を確保できるように努めるものとします。

1 3. 輸出規制及び反社会的勢力排除並びに腐敗防止

- (1) 当社がお客様に提供又は利用可能にする本サービス及びその他のソフトウェア又は本サービスのコンポーネントは、米国及び米国の輸出管理法及び経済制裁法の対象となる場合があります。また、お客様は、お客様による本サービス、ソフトウェア及びその他のコンポーネントへのアクセス及び使用に関連するすべての法律及び規制を遵守することに同意するものとします。お客様は、サービス、ソフトウェア又はその他のコンポーネントの提供が米国又はその他の適用法又は規制により禁止されている法域（以下、総称して「禁止法域」という。）に所在する場合、本サービスにアクセスしたり使用したりしてはならず、禁止法域に所在する政府、団体又は個人に本サービスへのアクセスを提供してはなりません。

- (2) お客様は、本サービスにアクセス又は使用するにあたり、以下の事項を該当しないものとします。
- (a) お客様が、米商務省国際貿易局の統合スクリーニングリスト(Consolidated Screening List)に掲載されていないこと
 - (b) お客様が禁止法域の国民ではなく、禁止法域に登録されている会社でないこと
 - (c) 米国又はその他の適用法による輸出禁輸、禁止、又は制限に違反して本サービスにアクセスしたり使用したりすることを許可しないこと。
 - (d) お客様は、米国及びお客様の所在国から輸出される技術データの送信に関して適用されるすべての法律を遵守すること。
 - (e) お客様又はお客様のユーザーは、自ら又はその役員（取締役、執行役、執行役員、監査役又はこれらに準ずる者をいう。）において、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなったときから5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標榜ゴロ又は特殊知能暴力集団（匿名・流動型犯罪グループ又は犯罪組織を含む）等、その他これらに準ずる者（総称して「反社会的勢力等」という。）に該当しないこと。
- (3) 各当事者も、本規約に関連して、相手方の従業者又は代理人等から、いかなる違法 または不適切な賄賂、リベート、支払い、贈答品、その他価値のあるものも受領したり、提供を受けたりしないものとします。ただし、通常取引の過程で提供された合理的な贈答品、接待等については、上記の制限に違反するものではありません。
- (4) 本条に該当する場合、当社又はお客様は、相手方の本条の違反により、本サービスを事前通知なく解約できるものとし、本条の違反に起因又は関連する損害につき、相手方に対するいかなる責任も負わないものとします。

14. 副本

本規約は、複数の副本（電子的な形態を含む）により締結することができ、各副本は原本とみなされ、全ての副本をもって一体として本規約を構成するものとします。電子署名またはファクシミリ署名は、原本の署名と同様の法的効力を有します。

15. 完全合意

本規約は、本規約の主題に関する両当事者間の完全かつ排他的な合意を構成し、これ以前になされた全ての口頭または書面による提案、交渉、表明、合意に優先します。

16. 見出し

本規約の各条項の見出しは、参照の便宜のためだけのものであり、本規約の解釈に影響を与えません。

17. お知らせ

本規約に基づき当社からお客様に提供されるすべての通知は、お客様が注文書で

提供した連絡先住所に以下の方法で送付されます。

- (a) 郵便による書面通知
- (b) 全国的に認知されている配達サービス（以下「宅配便」という。）による書面通知
- (c) お客様のアカウント所有者に提供された電子メール アドレスに、書面データを添付して送付する
- (d) 直接訪問して書面を手渡す

お客様は、以下の住所及び電子メールアドレスに書面で当社に通知する必要があります。

〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-11-2 太陽生命日本橋ビル 17 階ソリューション推進部宛て

すべての通知は、電子メールで配信された時点で直ちに、又はそれ以外の場合は、上記で記載された郵送又は宅配便で預けられてから当社 2 営業日後のいずれか早い方に配信されたものとみなされます。

2024 年 6 月 19 日 初版

2026 年 7 月 14 日 第二版